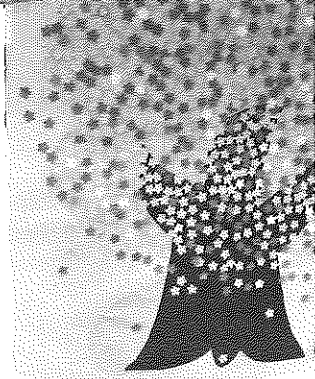


## 第39回 上鶴間公民館まつり開催

2/28(土)・3/1(日)



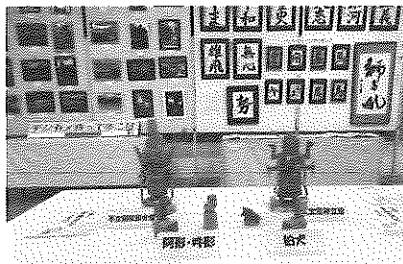
# つなげよう、広げよう、地域の輪



受付で来場者に配られたお花のシール。2日間、桜の木が満開!!



谷口鼓笛隊は、今年も素晴らしい演奏で開会式を盛り上げてくれました♪



公民館サークルの展示  
1年間の成果が並びます

春らしいお天気に恵まれ、2025年度最後の大きな行事として、利用団体懇談会の実行委員とサークルの皆さまを中心に、専門部の方々のご協力で公民館まつりが開催されました。

「つなげよう、広げよう、地域の輪」をテーマに、谷口鼓笛隊の演奏からスタート。外の模擬店部門では、いつも人気の「お魚釣り」で子どもたちは大盛り上がり。展示の前では「これ素敵ねえ」「ここは春もいいけど秋もいいんだよ」などご近所さんのコミュニケーションの場に。発表では、第1回上鶴間公民館まつりから連続出演の大御所の踊りから小学1年生のブレイクダンスまで幅広い出演者が続々登場。上鶴間高校吹奏楽部演奏の「マツケンサンバ」では会場一体となって「オレイ!!」。

楽しい時間や学びと笑顔あふれるコミュニケーションの輪が広がりました。



お魚釣り  
釣れるかな?頑張れ!  
子ども達は大はしゃぎ



スマイルチーム  
リズムダンスで発刺  
ブレイクダンス  
会場からは手拍子と歓声が...



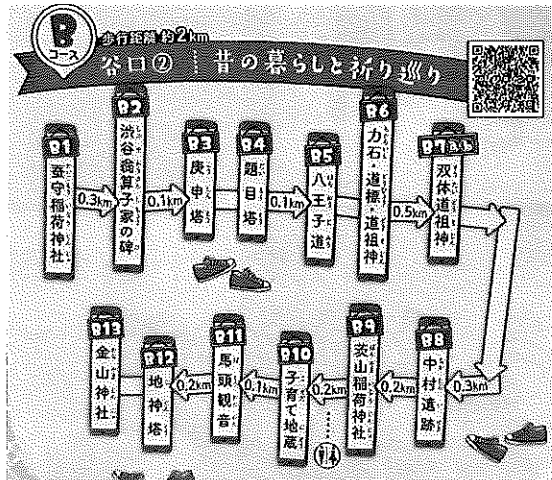
上鶴間高校吹奏楽部  
若者らしい演奏で  
会場が一体に!



# 上鶴間の知られざる発見 ~冬~

1/31(土)

かみつるまでくまくマップより



参加者18名が4つのコースに別れて探検。今回は「Bコース」に参加しました。

てくてくガイドの数野さんと共に約2時間各所を巡りました。地形と地名の深い関わりや、まさかこんなところで!と思うような「円周率」にまつわるお話など、何気ない街角に刻まれた古い歴史を肌で感じることができました。次は自宅に近いAコースに参加して、さらに地元の魅力を探してみたいと思います。

(メゾン鹿島台 岡崎)



B1 蚕守稻荷神社



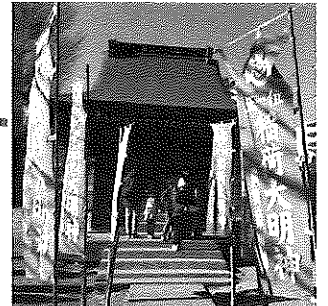
B3 庚申塔



B13 金山神社



B10 子育て地蔵



B9 茨山稻荷神社



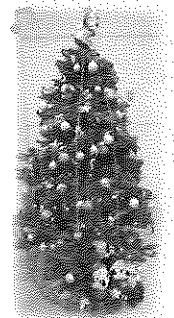
文化部主催  
12/14(日)

## ウインターコンサート

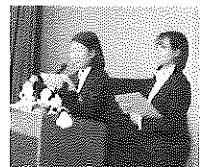


(館報編集委員 小林)

57人の参加者がワクワクするなか、相模女子大学マンドリンクラブのウインターコンサートが開催されました。せわしない季節でしたが、柔らかい楽器の音色に心が癒されました。若い頃の懐かしい曲が演奏されると、つい歌を口ずさむ人も多く、皆さん大満足でした。また、相模女子大朗読クラブのお二人の司会で曲にちなんだ説明もあり、より深く演奏を楽しめました。



司会の朗読クラブのお二人



手前の楽器は、左からマンドリン、マンドラ、マンドセロ、クラシックギター。奥はコントラバスです。手前左の3種類をすべてマンドリンと呼ぶのかと思っていましたが、一番小さいものだけだと初めて知りました。演奏中は楽譜に隠れて楽器がよく見えませんが、べっ甲があしらわれとてもきれいでした。

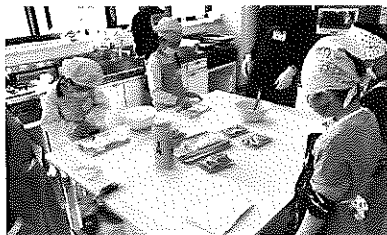
※本文には誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

### わんぱくチャレンジ⑤

## フルーツロールケーキ作りにチャレンジ



さて 今日のレシピは？



慎重にクリームを塗って…



クルリッ 上手に巻けた！



笑顔の試食タイム♪

2月1日(日)午前9時30分から、多数の応募があった中、当選した16名がフルーツロールケーキ作りにチャレンジしました。講師は女性パティシエの今井奈津子さんです。

二人一組で協力しながら完成を目指し、一つひとつの作業に、ドキドキワクワクしながらも丁寧に挑戦。生地を焼いている間は、お菓子に関するクイズを解き、楽しい時間となりました。

出来上がったケーキ一切れを試食し、皆が笑顔でケーキを持ち帰りました。

(鶴舞 飯島)

## パパと一緒にときどきママも親子でスイーツ作り



美味しく作ろう😊 熱気があふれます

1月25日(日)午前午後の2部に分かれてブラウニー作りに挑戦しました。講師のチカ先生に教わりながら板チョコやバター、米粉を混ぜ、オーブンで焼き、チョコペンで飾り付け、最後はきれいにラッピングして完成。

お菓子作りは初めてでしたが、家族にも大好評。家でまた作りたいと思いました。

(父子参加型講座 実行委員 中川)



チョコはこれくらい？

飾りはお任せ！

### まちの話

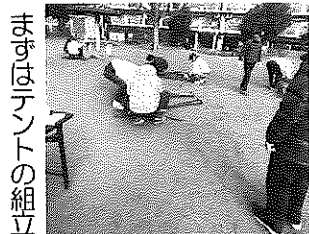
93



## 南新町自治会自主防災隊 防災訓練

### 地域の親睦こそ防災の要!!

1/25 (日) 於：南新町公園



まずはテントの組立

南新町自治会自主防災隊は、日本各地で大きな地震や風水害が多発している昨今、「自分たちの街は自分たちで守る」というスローガンを掲げ、自治会員全員に防災の意識を高めてもらおうと日々活動しています。

今回は自主防災隊メンバーで、炊き出し訓練をメインに行いました。

話題のバッククッキングで、蒸しパンと炊飯、大鍋では豚汁を作りました。簡易避難所設営と題して、テントの組み立てから、火起こし、食材準備、調理と各分担が声を掛け合いながらスムーズにできました。寒空での温かい食事は心も体もホカホカ。和気あいあいと、たくさんお話をしながら片付けまで終わることができました。

「地域の親睦が最大の防災活動」と再認識できた1日でした。

(南新町 川原)



調理が手際よく進む



大鍋から豚汁のいい香りが：



水を無駄にしないバッククッキング



館長のつぶやき：春 深く 穏やかに あたらしい芽育つ

令和7年度 上鶴間公民館運営協議会研修



### みんなでアイデアを出そう！ 発明家から学ぶ新たな発想の生み出し方

2月15日（日）

講師の岩本典裕さんは、これまで数々の特許を取得され、2024年には、ダイカスト製品の高品質安定化を画期的な発想で実用化された「発明大賞」も受賞されています。

自治会長や子ども達の交通安全活動など、地域貢献を続けられながら、小学校高学年対象の「岩ちゃん発明教室」を巡回開催され、後の世代に発明の面白さ、感動を伝える活動をされておられます。

暮らしの中から、新しいアイデアを生む好奇心、冒険心。その楽しさに気付いて欲しい。資源が乏しい日本は「創造立国」で豊かになる。お話を聞いた子ども達は、きっと大きな夢と希望を持てることでしょう。

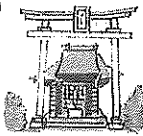
（館報編集委員 鈴木）

講演中の岩本さん



公民館近くにある岩本さんの会社を見学させていただきました。

がみつるま ててて  
歩いてみよう！ (18)



### 茨山稲荷神社

この稲荷が造られた年代は分かりませんが、社殿の中に5枚の木の札があり、その一番古いものに「天明元(1781)年丑7月吉日」と書かれています。この稲荷は蚕の神様で今は訪れる人も少ないが、昔この辺りで養蚕が盛んであった頃はお参りする人も多かったと思われます。稲荷社のご祭神が降りた日が2月最初の午の日だったことから、現在も2月の初午の日には地域の人の手で真新しい幟が立てられています。

※さらに詳しくはQRコードから



### ～ガイドさんからのひと言～

正一位茨山稲荷大明神といい、地域の主な産業であった養蚕・絹織物の繁栄のために蚕の神様として信仰されました。

谷口6つの講のうち、竹之内、中村、茨山の3つの講が中心となり、約70軒の人が協力してお金やお米を集め、「お日待講」を当番で続けてきました。

### 令和7年度 相模原市公民館連絡協議会表彰



野村卓司さんは、長年スポーツ推進委員、また上鶴間公民館体育部員として地域へのスポーツレクリエーション普及に努められました。その功績により公民館連絡協議会より表彰されました。おめでとうございます。

### 館報編集委員会協力員募集

公民館報は年に4回発行されています。各自治会から選出された委員さんと、地域の協力員が紙面作りをしています。一緒に館報を作りませんか？

- ☆パソコン(主にワード)を活かしたい方
- ☆スキルアップも目指せます
- ☆公民館活動に興味のある方
- ☆地域デビューをお考えの方

どなたでも大歓迎です。もちろんパソコンが苦手な方にも、活躍の場はたくさんあります。公民館での各種催しや講座、地域の情報を発信するボランティアで、楽しいお仲間が増えること間違いなし！詳しくは公民館窓口、またはお電話でお気軽にお問い合わせください。

ホームページでは館報をカラーでご覧いただけます。

上鶴間公民館

検索



### あとがき

いよいよ新学期がはじまりましたね。ところで皆さんは季節の変化を何で感じますか？私は「星」、夜空の星です。その時期の明るい星たちをたどってできた線や図形が東の空に見えだすと移り行く季節を感じます。

星座を覚えるより簡単です。「春の大曲線」、「夏の大三角」、「秋の四角形」、「冬の大三角」。星に興味がなくとも聞いた名前があると思います。しかし、夜勤のため夜明け前の星空を見ることが多い私は、いつもシーズン先の空を見ます。春の大曲線はとくに西へ沈み、夏の大三角がすでに幅をきかせています。

新学期がはじまり、ひとつの目標として一歩先を見る、考えることしてみませんか？

館報編集委員 本橋

次号(197号)は7/1発行予定です。お楽しみに♪

★公民館のお休み：第4月曜日 年末年始(12/28~1/3)

★図書室のお休み：毎週月曜日、祝日の翌日、第2木曜日、年末年始(12/28~1/3)

# かみつるま 地域ケア会議だより

Vol.4

発行

上鶴間地域ケア会議  
地域づくり部会  
上鶴間地域包括支援センター  
相模原市社会福祉協議会



令和8年3月発行

## 部会長あいさつ 上鶴間地域づくり部会部会長 稲毛易子



地域づくり部会は、住民一人一人が年齢を重ねても自分らしく、安心して暮らせる地域を実現する為、問題解決に向けて検討しております。上鶴間地区は、16号を頂点に境川、深堀川までの坂道は歴史文化のある豊かな地域です。

然し、高齢者にとっては、交通不便地域であり、通院、買い物、コミュニケーション等少しでも豊かに過ごして頂くには、取り組むべき課題は多岐にわたります。

ぞうきんプロジェクトでは世代間交流に発展し、買い物支援プロジェクト、お助け隊ではご近所の見守りへと活動を広めてまいりました。

これまで先輩方の活動で培われた素晴らしい実績を基盤に地域の皆様、部会委員、行政、専門職の方々のお力を頂きながら、より一層暮らしやすい優しい地域づくりを目指して取り組んでまいります。

皆様のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

### 地域ケア会議とは・・・

地域ケア会議は、介護保険法に規定された会議体です。高齢になっても、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられるまちづくりに向けたひとつの手法として、高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える地域づくりを同時に図っていくことを目的としています。

相模原市では29の地域包括支援センターごとに、高齢者の個人の課題を話し合う「個別事例部会」と高齢者に関わる地域の課題を話し合う「地域づくり部会」を設置し、相互に連携しています。

### ロゴマーク決定報告

地域ケア会議のロゴマークが決定しました。地域づくり部会員による投票を行い、上鶴間地区在住の方が作成したロゴに決まりました。このロゴを見かけたら、上鶴間地域づくり部会の活動を思い出していただけましたら幸いです。

#### ～作成者の声～

『鶴が見守る、あたたかな上鶴間地区』

鶴が地域全体を包み込む構図で、上鶴間の誇りと調和を表現してみました。笑顔の家々は、支え合いと共生の精神に根ざしたまちづくりを表しています。



## 上鶴間ぞうきんプロジェクト完了の報告と御礼

上鶴間地域づくり部会では令和3年度に世代を繋ぐ地域の助け合いの輪を目的にぞうきんプロジェクト。地域の方からタオルや手作り雑巾の寄付を募集し、雑巾を必要としている人や場所に届けて活用して皆さんの喜びの声をいただきました。皆様の温かいお気持ちが雑巾を通して子どもたちへ繋がりました。今年度をもちまして、ぞうきんプロジェクトの活動は終了となります。

現在、設置している回収ボックス(谷口児童館・中和田自治会館・南新町児童館・JA相模大野支店)については、令和7年12月末をもって撤去させていただいております。

### ぞうきんプロジェクトにご協力いただいた方々

お心のこもった手作り雑巾の寄付をありがとうございました。



#### ぞうきんの配布先

- 幼稚園** 中和田幼稚園、こども園南大野幼稚園、谷口幼稚園
- 保育園** 谷口保育園、ふじSunSun保育園、保育園アリス、相模大野雲母保育園(きらら)、さいわい保育園、にじいろ保育園、明德かみつるま保育園
- 公民館** 上鶴間公民館

フトを発足しました。

もらう取組みです。おかげ様でこれまでに **3200 枚以上**の手作り雑巾を子どもたちや学校に届け、たく地域の皆様には布の寄付や雑巾縫いにおいてご支援、ご協力頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

ココファン相模大野・上鶴間公民館・若葉きずき自治会館・上鶴間地域包括支援センター)の8か所



- 南大野小学校、鹿島台小学校、谷口小学校、鶴園小学校
- 南大野児童クラブ、谷口児童クラブ、鶴園中和田児童クラブ、鹿島台児童クラブ
- 谷口中学校、新町中学校
- 上鶴間高校
- 上鶴間公民館まつり、上鶴間地区体育祭、上鶴間ふるさと祭り、谷口地区連合子ども会運動会

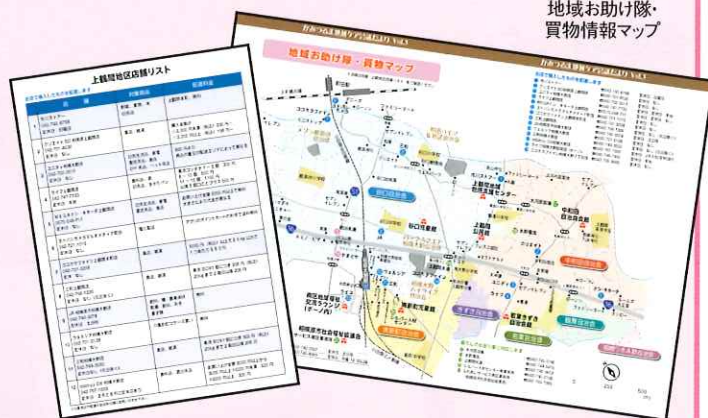


## 買物・地域お助け隊プロジェクト報告



地域お助け隊・買物情報マップ

地域ケア会議だより Vol.3 にて『地域お助け隊・買物情報マップ』を掲載し、自治会加入者へ全戸配布させていただきました。R7年度からは上鶴間地域包括支援センターの地域情報誌内に掲載し、引き続き地域の方にご利用いただいています。今後も掲載内容をブラッシュアップして、地域の方のお役に立つ情報をお届けできるよう頑張ります。



## 共に歩もうプロジェクト報告

R6年より「誰一人取り残さない地域」という大きなテーマで議論を重ね、具体的な取り組みの方向性が決まりました。「認知症のある方もできる限り住み慣れた自宅で暮らしていける地域づくり」を考えていきます。認知症に理解のある町とはどんな町か？自分が認知症になった時、この町で安心して暮らし続けることができるか？とても時間のかかるテーマですが、一歩ずつ取り組んでいきたいと考えています。



### 部会委員紹介

氏名	所属
稲毛 易子	【部長】有識者
金澤 秀信	【副部長】大野南地区自治会連合会
市川 行雄	大野南地区自治会連合会
土山 美保	大野南地区社会福祉協議会
川島 信也	大野南地区民生委員児童委員協議会
渋谷 政江	大野南地区老人クラブ連合会
三條 朋美	上鶴間公民館
浅岡 信夫	有識者
岩本 典裕	有識者
青木 智野	有識者
桑原 一子	ボランティアグループふたば
長谷川陽子	有料老人ホーム
横山 正直	居宅介護支援事業所
田中 宣行	高齢者施設

【委嘱期間:令和6年4月1日~令和9年3月31日】



### 事務局

- 地域包括支援センター  
地域で暮らす高齢者の保健・福祉・介護の総合相談窓口
- コミュニティソーシャルワーカー  
地域に必要な資源開発や支援体制構築の調整役  
(相模原市社会福祉協議会)

